

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年11月14日
【四半期会計期間】	第80期第2四半期（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）
【会社名】	横浜魚類株式会社
【英訳名】	YOKOHAMA GYORUI CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 石井 良輔
【本店の所在の場所】	横浜市神奈川区山内町1番地
【電話番号】	045(459)3800
【事務連絡者氏名】	管理部部長兼経理課課長 塚本 秋宏
【最寄りの連絡場所】	横浜市神奈川区山内町1番地
【電話番号】	045(459)3800
【事務連絡者氏名】	管理部部長兼経理課課長 塚本 秋宏
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第79期 第2四半期 累計期間	第80期 第2四半期 累計期間	第79期
会計期間	自平成24年 4月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 4月1日 至平成25年 9月30日	自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日
売上高(千円)	17,907,280	17,387,998	37,213,280
経常利益(千円)	63,233	43,764	157,083
四半期(当期)純利益(千円)	60,320	41,539	154,180
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	1,690	3,025	11,313
資本金(千円)	829,100	829,100	829,100
発行済株式総数(千株)	6,290	6,290	6,290
純資産額(千円)	1,766,611	1,951,615	1,903,900
総資産額(千円)	4,659,483	4,508,555	4,516,960
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	9.64	6.64	24.63
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
1株当たり配当額(円)	-	-	3.00
自己資本比率(%)	37.9	43.3	42.2
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	276,241	25,445	492,184
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	1,873	1,622	139,565
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	176,105	25,920	383,723
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	290,061	386,337	436,080

回次	第79期 第2四半期 会計期間	第80期 第2四半期 会計期間
会計期間	自平成24年 7月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 7月1日 至平成25年 9月30日
1株当たり四半期純利益(円)	3.59	1.23

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度にかかる主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社及び当社の関係会社(子会社1社、関連会社1社で構成)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

当第2四半期累計期間における我国経済は、株高・円安並びにアジア需要の拡大等により、企業・個人ともに投資・消費マインドがやや改善し景気は緩やかな回復基調となりました。

水産物流通業界におきましては、景気が上向いているとは言え、雇用の安定と個人所得の増加が不透明な状況にあるため、日々消費する食料品については消費者の生活防衛意識が払拭されておらず、節約志向が継続し大変厳しい状況が継続しております。

このような状況におきまして、当社は市場の特色を活かした高鮮度商品を中心として市場内外に於いて積極的に営業を行いましたが、売上高につきましては17,387百万円（前年同期比2.9%減）と減収になりました。

損益につきましては、売上高減少による売上総利益の減少並びに販売費及び一般管理費の増加により、営業損益は24百万円の損失（前年同期 営業利益 1百万円）と減益になり、支払利息及び賃貸経費の減少等により、営業外損益は改善しましたが、経常利益43百万円（前年同期比30.8%減）、四半期純利益41百万円（前年同期比31.1%減）と減益になりました。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フロー及び財務活動によるキャッシュ・フローが支出超過となったことにより、投資活動によるキャッシュ・フローは収入超過となりましたが、前事業年度末に比べ49百万円減少し、386百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税引前四半期純利益は43百万円となりましたが、たな卸資産の増加等により25百万円の支出超過（前年同期 276百万円の収入超過）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

主として長期貸付金の回収により、1百万円の収入超過（前年同期 1百万円の収入超過）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

主として配当金の支払額により、25百万円の支出超過（前年同期 176百万円の支出超過）となりました。

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4)研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	14,840,000
計	14,840,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	6,290,000	6,290,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数1,000株
計	6,290,000	6,290,000		

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額 (千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日	-	6,290,000	-	829,100	-	648,925

(6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
日本水産(株)	東京都千代田区大手町2-6-2	1,238	19.7
(株)横浜銀行	横浜市西区みなとみらい3-1-1	308	4.9
横浜冷凍(株)	横浜市神奈川区守屋町1-1-7	194	3.1
三井住友信託銀行(株)	東京都千代田区丸の内1-4-1	194	3.1
(株)マル八二チ口水産	東京都江東区豊洲3-2-20	192	3.1
横浜魚類従業員持株会	横浜市神奈川区山内町1 横浜魚類(株)内	139	2.2
東洋水産(株)	東京都港区港南2-13-40	123	2.0
中央魚類(株)	東京都中央区築地5-2-1	100	1.6
第一生命保険(株)	東京都千代田区有楽町1-13-1	70	1.1
(株)K Tグループ	横浜市神奈川区栄町7-1	60	1.0
計	-	2,620	41.7

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式31,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式6,213,000	6,213	-
単元未満株式	普通株式46,000	-	-
発行済株式総数	6,290,000	-	-
総株主の議決権	-	6,213	-

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合(%)
横浜魚類株式会社	横浜市神奈川区山内 町1番地	31,000	-	31,000	0.49
計	-	31,000	-	31,000	0.49

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（平成19年内閣府令第64号）第5条第2項により、当社では、子会社の資産、売上高、損益、利益剰余金及びキャッシュ・フローその他の項目から見て、当企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいものとして、四半期連結財務諸表は作成しておりません。

なお、資産基準、売上高基準、利益基準及び利益剰余金基準による割合は次のとおりであります。

資産基準	1.04%
売上高基準	1.22%
利益基準	3.00%
利益剰余金基準	0.34%

1【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	436,080	386,337
受取手形及び売掛金	2,351,828	2,214,405
商品	704,407	860,063
前払費用	3,880	6,936
その他	27,187	21,913
貸倒引当金	141,045	123,353
流動資産合計	3,382,339	3,366,303
固定資産		
有形固定資産	550,645	529,727
無形固定資産	4,450	2,412
投資その他の資産		
投資有価証券	298,328	325,536
関係会社株式	86,380	86,380
破産更生債権等	626,161	637,511
その他	94,127	91,630
貸倒引当金	525,472	530,947
投資その他の資産合計	579,525	610,111
固定資産合計	1,134,620	1,142,251
資産合計	4,516,960	4,508,555

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,309,626	1,364,923
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	7,890	1,790
未払法人税等	14,204	5,736
賞与引当金	15,415	10,800
その他	226,448	202,383
流動負債合計	1,773,584	1,785,633
固定負債		
長期借入金	5,365	4,470
退職給付引当金	588,400	561,311
役員退職慰労引当金	8,250	8,250
負ののれん	69,143	17,285
長期預り保証金	156,456	165,956
繰延税金負債	11,860	14,032
固定負債合計	839,475	771,306
負債合計	2,613,060	2,556,940
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,100	829,100
資本剰余金	648,925	648,925
利益剰余金	368,342	391,106
自己株式	12,159	12,243
株主資本合計	1,834,208	1,856,888
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	69,691	94,726
評価・換算差額等合計	69,691	94,726
純資産合計	1,903,900	1,951,615
負債純資産合計	4,516,960	4,508,555

(2) 【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	17,907,280	17,387,998
売上原価	16,952,713	16,452,027
売上総利益	954,567	935,971
販売費及び一般管理費		
売上高割市場使用料	42,506	42,142
出荷奨励金	16,157	14,138
完納奨励金	39,728	39,845
運賃及び荷造費	184,296	194,998
保管費	61,431	68,930
役員報酬	19,977	22,215
従業員給料及び手当	335,699	325,037
賞与引当金繰入額	20,257	18,772
退職給付費用	21,077	27,037
福利厚生費	83,719	82,359
賃借料	40,930	40,586
租税公課	5,715	5,493
減価償却費	17,092	14,906
貸倒引当金繰入額	589	676
その他の経費	64,177	63,029
販売費及び一般管理費合計	953,356	960,171
営業利益又は営業損失()	1,210	24,199
営業外収益		
受取利息	854	771
受取配当金	8,500	7,176
受取賃貸料	26,385	26,545
負ののれん償却額	51,857	51,857
雑収入	387	1,330
営業外収益合計	87,985	87,682
営業外費用		
支払利息	2,936	735
賃貸費用	22,894	18,982
雑損失	131	0
営業外費用合計	25,962	19,718
経常利益	63,233	43,764
税引前四半期純利益	63,233	43,764
法人税、住民税及び事業税	2,913	2,225
法人税等合計	2,913	2,225
四半期純利益	60,320	41,539

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	63,233	43,764
減価償却費	27,916	24,462
退職給付引当金の増減額(は減少)	20,591	27,088
賞与引当金の増減額(は減少)	4,463	4,615
貸倒引当金の増減額(は減少)	589	12,217
受取利息及び受取配当金	9,355	7,948
支払利息	2,936	735
負ののれん償却額	51,857	51,857
売上債権の増減額(は増加)	183,541	137,422
破産更生債権等の増減額(は増加)	11,431	11,350
たな卸資産の増減額(は増加)	56,317	155,655
差入保証金の増減額(は増加)	11	321
仕入債務の増減額(は減少)	35,437	55,297
未払金の増減額(は減少)	20,874	14,918
未払消費税等の増減額(は減少)	14,383	21,277
その他の流動資産の増減額(は増加)	489	1,459
その他の流動負債の増減額(は減少)	3,044	18,177
その他	3,000	10,075
小計	273,221	22,376
利息及び配当金の受取額	9,416	7,943
利息の支払額	1,946	754
法人税等の支払額	4,450	10,257
営業活動によるキャッシュ・フロー	276,241	25,445
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	4,890	1,506
短期貸付金の純増減額(は増加)	4,076	764
長期貸付金の回収による収入	10,386	2,364
その他	453	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,873	1,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	150,000	-
長期借入金の返済による支出	6,995	6,995
自己株式の取得による支出	492	83
配当金の支払額	18,618	18,841
財務活動によるキャッシュ・フロー	176,105	25,920
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	102,009	49,742
現金及び現金同等物の期首残高	188,052	436,080
現金及び現金同等物の四半期末残高	290,061	386,337

【注記事項】

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
現金及び預金勘定	290,061千円	386,337千円
現金及び現金同等物	290,061	386,337

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	18,784	3.0	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

当第2四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	18,775	3.0	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

(持分法損益等)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
関連会社に対する投資の金額(千円)	79,380	79,380
持分法を適用した場合の投資の金額(千円)	357,893	362,183

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
持分法を適用した場合の投資利益の金額(千円)	1,690	3,025

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)及び当第2四半期累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

当社は、水産物卸売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	9円64銭	6円64銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	60,320	41,539
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	60,320	41,539
普通株式の期中平均株式数(株)	6,260,521	6,258,417

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月14日

横浜魚類株式会社

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 古杉 裕亮 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 前田 隆夫 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている横浜魚類株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの第80期事業年度の第2四半期会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、横浜魚類株式会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。